

次世代へのまちづくり 「着実前進型予算」を審議

二月二十六日の本会議において、市長から平成十六年度の市政方針の説明が行われ、一般会計予算案が提出された。一般会計予算案は、一般会計は五百八十五億八千万円（前年度対比八・一％増）で、六特別会計を加えた総額は千七百七億五千八百万円（同一・七％増、減税補てん償の借り換え分を除いた実質伸び率は同一・四％減）でした。

【予算等審議特別委員会審議】
議案では、三月一日と三日の本会議において、新年度予算案などに対する各派の代表質問を行った後、議員十名で構成する予算等審査特別委員会以下、委員会、委員長十人執行役員を設置し、その後三月十三日までに八日間わたって審査を行いました。

委員会では、市長が市政方針で述べている、これからの鎌倉を託す子どもたちへの礎を築くために今なすべきことを着実に進め、歩んでいくことを基本とした、次世代へのまちづくりを着実に進める内容が、さらに第三次鎌倉市総合計画改定後実施計画の諸事業がどのように予算に盛り込まれているのか、事業の優先度や緊急度などの点に着目し、慎重に審査を行いました。

担当部長への質疑を行った後、市長・教育長に出席を求め、重要な施策について質疑を行い、その見解をたずねました。

その後、採決に入り、一般会計及び下水道事業特別会計予算を多数の賛成により、その他五特別会計予算及び条例関係議案を総賛成により可決し、審査をすべて終了しました。

【審議の過程】
なお、審査の過程において、委員の一人である高橋浩司委員から委員を交代したい旨の発言があり、退席して以降、議案の採決が終了するまで審査に加わりませんでした（この行為に関し、白倉重治議長及び高橋議員に対して問責決議が提出されました。多数の賛成により可決されました。詳しくは、六面をご覧ください。）

【本会議で一般会計予算を議長裁決により可決】
三月二十三日の本会議において、委員会における審査結果が委員長から報告されました。続いて各派から、請議案に対する討論が行われました。

一般会計予算に反対する立場からは、真に市民との協働を実現できる予算ではないことや、ごみ政策、子育て支援、教育、福祉政策、大船駅西口整備などの問題点を指摘する意見がありました。

賛成する立場からは、本市の少子高齢化問題への取り組みや都市基盤整備、教育課題に対する施策、IT環境の整備などを評価する意見がありました。

討論の後、採決に入りました。賛成が十三名（反対十三名）で可否同数となったため、議長裁決（※文末参照）により一般会計予算を可決しました。また、下水道事業特別会計予算を多数で、その他五特別会計予算及び条例関係議案を総賛成により可決しました。

※議長裁決：出席議員の過半数により決する議案などについてその可否が同数となった場合に議長が決すること。

（第三次鎌倉市総合計画における将来目標の実現に向けた六つの将来目標の柱とこの分野別に見た、新年度予算の主な事業は以下のとおりです。なお、○は継続事業、☆は継続の施設等整備、●は新規事業、★は新規の施設等整備を指します。）

- 【主な事業】
- 成人保健の拡充（歯科検診、成人健診）
 - 学校教育（腰越中学校体育館改築事業、☆学校施設耐震診断・補強事業、○不登校対策の充実、○児童への安全指導、○青少年育成）
 - 平和推進事業（人権推進の推進（仮）かまくら人権施策推進委員会の運営、歴史を継承し、文化を創造するまち）
 - 歴史環境（世界遺産一覽表への登録の要請、○史跡の公有化（北条氏常盤寺跡）
 - 文化（文化・教育施設整備計画の策定及び実現方途の検討、都市環境を保全・創造するまち）
 - みどり・公園（☆腰越・広町の保全・整備、○緑の基本計画の見直し、○緑地の買入れ（天神山緑地、手広、笹田緑地の取得、○緑地保全基金への積み立て、○鳥獣保護管理対策の推進、○生活環境）
 - 資源物の毎週収集の実施
 - 廃プラスチック分別収集の試行
 - ごみの発生抑制等推進事業奨励金の交付
 - ☆ダイオキシン類削減対策工事（今泉クリーンセンター）
 - し尿収集運搬委託区域の拡大
 - 都市景観（景観重要建築物等の指定及び支援、景観形成基本計画の見直し、健やかで心豊かに暮らせるまち）
 - 健康福祉（次世代育成支援対策推進事業の実施、○小児医療費助成制度の拡充、○私立保育園の改築等支援、○障害者地域作業所の設置、○障害者グループホームの設置、○特別養護老人ホームの整備、○腰越地域老人いこいの家の設備改修）

平成16年度予算総括表（当初予算の比較）（単位：千円、％）

会 計 名	平成16年度	平成15年度	比 較	伸び率
一 般 会 計 (減税補てん償借り換え分を除く)	58,580,000 (53,250,000)	54,205,000 (54,205,000)	4,375,000 (△955,000)	8.1 (△1.8)
特 別 会 計				
下 水 道 事 業	9,154,800	11,241,400	△2,086,600	△18.6
大船駅東口市街地再開発事業	357,800	387,600	△29,800	△7.7
国民健康保険事業	13,148,000	12,824,600	323,400	2.5
老人保健医療事業	16,451,500	16,974,700	△523,200	△3.1
公共用地先行取得事業	1,297,300	751,900	545,400	72.5
介護保険事業	8,768,600	8,583,200	185,400	2.2
特別会計合計	49,178,000	50,763,400	△1,585,400	△3.1
総 合 計 (減税補てん償借り換え分を除く)	107,758,000 (102,428,000)	104,968,400 (104,968,400)	2,789,600 (△2,540,400)	2.7 (△2.4)

